

こうつう じ こ まも 交通事故から子どもを守ろう

交通事故の被害者で一番多い「魔の7歳」

5年間の歩行者の死傷者で歩行中の7歳が3,436人(日本経済新聞記事参考)

12歳以下では飛び出しが一番の原因

みまもりパトロール中に感じた子どもの危ない行動

- ・信号のない横断歩道で左右見ず道路を横断している
- ・歩道からはみ出して車道を歩いている
- ・友達との話に夢中で、道路に広がって遊びながら帰っている
- ・歩道のない道路で左端を歩かずに道いっぱい広がって歩いている
- ・自転車で移動時に交差点で止まらず走行している(暴走自転車)
- ・住宅街の交通量の少ない場所で道路に座りこんで遊んでいる
- ・自宅周辺で遊んでいる時、安全確認をしないで道路に飛び出す
- ・自宅近くの公園等で自転車に乗って追いかけてこして安全確認をしていない

子どもを交通事故から守るために遊ぶ場所で一緒に話し合ってみてください

その場所でこんな時は、どうするのと聞いて危険性を教えてあげてください

はんざいはっせいじょうほう 犯罪発生情報

6月の町内犯罪発生状況13件(前年同月比-2件)

種別	自転車盗	6件
	暴行事件	1件
	器物損壊	3件
	その他	3件

令和7年犯罪発生件数累計76件

じてんしゃあんぜんりようごそく 自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って
安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用